

植 調 協 会 だ よ り

◎ 会計監査について

平成元年 5 月 8 日 (月), 昭和 63 年度事業の実施状況・収支決算につき監査を受けた。

◎ 第 56 回役員会開催す

平成元年 5 月 23 日 (火), 植調会館 3 階会議室において開催され, 次の議案につき審議可決された。

1. 役員人事の件
2. 昭和 63 年度事業報告及び決算報告承認の件
3. 昭和 63 年度剰余金処分 (案) 承認の件
4. 平成元年度事業計画及び予算 (案) 承認の件
5. 当協会創立二十五周年記念行事の件

1. 役員人事の件

このたび, 理事としてご尽力をいただいた家木裕隆氏, 増淵保二氏, 松下広晴氏及び國武正彦氏がそれぞれ退任された。長い間大変ご苦労様でした。

新たに次の諸氏が理事に選任された。

理事 橋爪文次 (石原産業株式会社取締役農業事業部技術部長)

〃 今村昌輔 (保土谷化学工業株式会社農業部長)

〃 前田泰三 (クミアイ化学工業株式会社常務取締役研究開発本部長)

〃 高橋耕二 (北陸支部長・元福井県農業試験場長)

〃 小澤啓男 (当協会研究所長)

2. 昭和 63 年度事業報告及び決算報告承認の件

1) 昭和 63 年度事業報告について

(1) 一般事業に関する事項

① 第 55 回役員会 (昭和 63 年 5 月 24 日開催)

② 監査 (昭和 63 年 5 月 16 日実施)

③ 評議員会 (昭和 63 年 9 月 28 日開催)

(2) 受託・委託試験研究事業に関する事項 ア 重点研究課題

- ① 水田一発処理剤の開発利用に関する研究
- ② 除草剤少量散布法に関する研究
- ③ 水田難防除雑草に関する研究
- ④ 水田除草剤モデル圃場試験の実施
- ⑤ 機械散布技術の確立に関する研究
- ⑥ 水稻倒伏軽減剤の開発に関する研究
- ⑦ 畑地用細粒剤の開発に関する研究
- ⑧ 生育抑制剤の開発に関する研究
- ⑨ 低コスト茎葉処理剤の開発に関する研究

イ 受 託 試 験

除草剤土壌影響調査技術確立に関する研究
(2 年目)

ウ 受託・委託試験

- ① 除草剤及び生育調節剤の薬効・薬害試験
昭和 62 年度冬作関係……76 薬剤, 計 428 点
昭和 63 年度夏作関係……541 薬剤, 計 3,919 点
- ② 除草剤及び生育調節剤の試験結果
 - (a) 昭和 62 年度冬作関係……76 薬剤のうち,
「実」4 薬剤, 「実・継」41 薬剤, 「継」31 薬剤
 - (b) 昭和 63 年度夏作関係……541 薬剤のうち,
「実」60 薬剤, 「実・継」248 薬剤, 「継」228 薬剤, 「継？」4 薬剤, 「中止」1 薬剤
 - (c) 昭和 63 年度普及適用性試験……1,728 件
 - (d) 昭和 63 年度農薬残留分析試験

作 物 95 件

土 壌 12 件

2) 昭和 63 年度収支決算報告について

(1) 公益事業会計

収 入 29,668,351 円

支 出 26,928,070

収支差額 2,740,281 円

(2) 公益委託試験会計

収 入 1,432,872,831 円

支 出 1,337,272,219

収支差額 95,600,612

(3) 収益事業会計

収 入 15,986,739 円

支 出 14,987,895

収支差額 998,844

(4) 公益特別試験会計

除草剤土壌影響調査技術確立委託費（国庫委託費）

収 入 3,619,392 円

支 出 3,619,392

3. 昭和63年度剰余金処分承認の件

(1) 公益事業会計剰余金 2,740,281 円

(2) 公益委託試験会計剰余金 95,600,612

(3) 収益事業会計剰余金 998,844

以上については、次期繰越剰余金とする。

4. 平成元年度事業計画及び予算承認の件

1) 平成元年度事業計画について

〔事務局〕

(1) 植物調節剤の開発利用に関する調査研究

① 低成分一発処理剤の開発に関する研究（新規）

② フロアブル剤の開発利用に関する研究（新規）

③ 植物調節剤のマイクロカプセル化に関する研究（新規）

④ 低コスト畑地用茎葉処理剤の開発に関する研究（新規）

⑤ 一年生持続型除草剤の開発に関する研究（新規）

⑥ 除草剤散布方法に関する研究

⑦ 少量散布法の普及推進に関する研究

⑧ 難防除雑草の徹底防除に関する研究

⑨ 畑地用細粒剤の利用開発に関する研究

⑩ 海外試験研究の推進（南米、中国）

⑪ 水田除草剤モデル圃場の設置

⑫ 水稻倒伏軽減剤モデル圃場の設置

⑬ 生育抑制剤の利用開発に関する研究

⑭ 除草剤の永年使用による土壌、作物、微生物に及ぼす影響に関する調査研究

⑮ 市況調査研究

(2) 植物調節剤の薬効薬害試験の受託・委託、試験成績検討会の開催、成績書の印刷、研究成果の研究・普及行政部局に対する説明及び研究会・講習会等の開催

〔研究所〕

植物調節剤の開発利用調査研究・試験の受託、及び研修生の受け入れ

〔支部〕

各地域内の普及適用性試験（展示圃）の委託調整及び取りまとめ

2) 平成元年度予算について

(1) 公益事業会計

収 入 42,780 千円

支 出 42,780

(2) 公益委託試験会計

収 入 1,416,400 千円

支 出 1,416,400

(3) 収益事業会計

収 入 16,490 千円

支 出 16,490

(4) 公益特別試験会計

除草剤土壌影響調査技術確立委託費（国庫委託費）

収 入 3,475 千円

支 出 3,475

5. 当協会創立二十五周年記念行事の件

月 日 平成元年12月13日(水)
 場 所 虎ノ門パストラル
 内 容 功労者表彰, 記念誌の発刊及び
 祝賀パーティー等簡素に実施

6. その他報告事項

- (1) ブラジル植調は現在サンパウロ州イタペチニंगा市の借圃場で作用性を中心とする各種試験を実施してきたが, このたび約30haの農場を同州アルツールノゲイラ地区に購入し, 試験の充実をはかることとした。
- (2) 中国との技術交流については, 昭和61年度から実施の黒龍江省農業科学院植物保護研究所とともに, 本年度より新たに中国農牧漁業国際交流協会農薬部と研修生の受入

れ, 雑草図鑑の作成及び試験方法等につき技術交流を行うこととした。

◎ 会議開催日程のお知らせ

- ・昭和63年度秋冬作野菜・花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会
 日時: 平成元年7月4～5日 10時
 場所: ホテルシルクプラザ会議室(広島市中区八丁堀14-1)
- ・昭和63年度秋冬作芝関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会
 日時: 平成元年7月18～19日 13時
 場所: 箱根高原ホテル会議室(神奈川県箱根町元箱根164)

・平成元年度農薬残留分析委員会予定表

開 催 月 日	委 員 会 名	会 場
平成元年 5月16日(火)	第1回 作物 第1回 土 壤	日植調会議室
6月20日(火)	第2回 作物	日植防会議室
7月25日(火)	第3回 作物	日植調会議室
9月26日(火)	第4回 作物	日植防会議室
9月29日(金)	第2回 土 壤	

開 催 月 日	委 員 会 名	会 場
平成元年11月14日(火)	第5回 作物	日植防会議室
12月19日(火)	第6回 作物 第3回 土 壤	日植調会議室
平成2年 1月16日(火)	第7回 作物	日植調会議室
3月13日(火)	第8回 作物	日植防会議室
3月16日(金)	第4回 土 壤	

財団法人 日本植物調節剤研究協会
 東京都台東区台東1丁目26番6号
 電話 東京(03)832-4188(代)

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 吉沢 長人
 発行人 植調編集印刷事務所 広田 伸七

平成元年6月発行 定価412円(送料210円)
 植調第23巻第3号 (本体400円, 消費税12円)

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
 発行所 植調編集印刷事務所
 電話 東京(03)833-1821番(代)